

個人で行くまち歩き
《②国分寺巡り》

ご自分のペースで、期間内に自由に
国分寺を巡ってみませんか。
おひとりで、ご家族で、お友達と
気ままに小さな旅を楽しみましょう！

国分寺巡り



(*) 伝鎌倉街道
でんかまくら



(*) 武蔵国分尼寺跡
むさしこくぶんにしあと



国分寺薬師堂

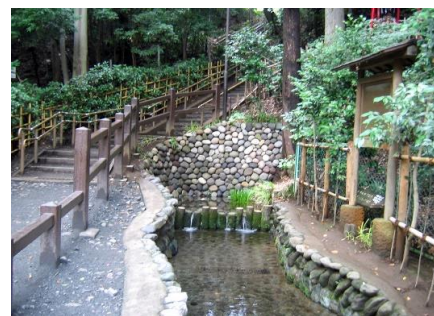


(*) おたかの道湧水園
武蔵国分寺跡資料館

(*) 写真提供：武蔵国分寺跡資料館



とのがやと
殿ヶ谷戸庭園



(*) たか
お鷹の道
まさがた いけ ゆうすいぐん
真姿の池湧水郡



距離：約4 km
時間：約2時間

- 参加資格：都民、都区退職者等
- 実施期間：令和6年4月1日～令和7年1月10日の間
- 実施内容：実施期間内に、ご自分の行ける日程で巡ります。用紙（表面・裏面）を参考に、ご自由に歩いてみてください。
- 訪ね終わったら：用紙裏面に訪問日、お名前、住所、年齢、電話番号、感想等を記入のうえ、1か月以内に下記送り先へ郵送してください。
（最終締切日は令和7年2月10日）…《②国分寺巡り》の応募は一人1回限り
- 修了証、記念品の贈呈：後日、裏面記載の住所へ、修了証、記念品（ハンカチ）、当該用紙（ご本人の記念のためお返しします）をお送りします。
最終締切日以降、2コース以上参加された方のうち、抽選でさらに記念品（クオカード）を贈呈。発送をもって当選とさせていただきます。
- 留意点：入館料や交通費などは自己負担です。開園時間、休園日等のご自身で確認してください。散策中の事故等による損害も自己責任です。
- 送り先・照会先：一般財団法人 東京都弘済会
〒104-0043 中央区湊1-12-11 4階 東京都弘済会 「個人で行くまち歩き」担当宛 (tel) 03-3551-1101

国分寺巡り	国分寺の歴史や文化にふれる水辺の道巡り	
最寄りの交通機関	殿ヶ谷戸庭園へは、JR中央線、西武国分寺線、西武多摩湖線の「国分寺」下車 南口より徒歩2分（庭園への案内掲示板多数あり）	
順路 <ご参考>	国分寺駅南口→（0.1km）殿ヶ谷戸庭園→（1.km）お鷹の道→（すぐ）真姿の池湧水群→（0.1km）おたかの道湧水園・武蔵国分寺跡資料館→（0.2km）国分寺薬師堂→（0.7km）武蔵国分尼寺跡→（0.2km）伝鎌倉街道→（1.2km）西国分寺駅	
とのがやと 殿ヶ谷戸庭園 （国分寺市南町2-16）	国分寺駅の南口を出て、目の前の通りを左手に進み、すぐ右手に正門100m、徒歩約2分	開園時間 ：午前9時～午後5時（入園は4時30分まで） 入園料 ：一般150円、65歳以上70円（令和6年1月現在） 段丘の崖にできた谷を巧みに利用した「回遊式林泉庭園」。崖の上の明るい芝生地と崖下の湧水池、樹林で雰囲気が一変する造園手法がみどころのひとつ。大正2年～4年に江口定條（後の満鉄副総裁）の別荘として整備され、昭和4年三菱財閥岩崎家の別邸となり、昭和49年に都が買収し、整備後有料庭園として開園した。 庭園の名称は、昔この地が国分寺村殿ヶ谷戸という地名であったことに由来する。
たか お鷹の道 ますがた いけゆうすいぐん 真姿の池湧水郡	庭園を出て駅方向に戻り、多喜窪通り沿いに700m進み、駅から4つ目の信号西元町一丁目交差点手前を左折（案内掲示板あり）	環境省選定名水百選 東京都の名湧水57選 お鷹の道：清流沿いの小径。江戸時代に市内の村々は尾張徳川家の御鷹場（狩猟のために鷹を訓練する場所）に指定されていたことから「お鷹の道」と名づけられた。清流沿いに約350mの遊歩道が整備されている。 真姿の池：平安時代、病を患った玉造小町が、池の湧水で身を清めると、もとの美しい姿に戻ったという伝説のある池。
おたかの道湧水園 武蔵国分寺跡資料館 （国分寺市西元町1-13-10）	すぐ側 100m、徒歩2分 お鷹の道沿い	開園時間 ：午前9時～午後5時（入園は午後4時45分まで） 休園日 ：月曜日（祝日・振替休日はその翌日） 入園料 ：一般100円（令和6年1月現在） 園内には、史跡武蔵国分寺跡の出土品を展示する「武蔵国分寺跡資料館」、市重要有形文化財の長屋門などがある。 一休みには「おたカフェ」無料休憩所兼案内所
こくぶんじやくしどう 国分寺薬師堂 （国分寺市西元町1-13-16）	すぐ側 200m、徒歩3分	国分寺薬師堂は、建武2年（1335）に、新田義貞の寄進により国分僧寺の金堂跡付近に建立されたと伝えられ、宝暦年間（1751～1763）に現在地に再建。国分寺市重要有形文化財に指定されている。 内陣に薬師如来坐像、日光菩薩像、月光菩薩像、十二神将像が安置されている。 薬師如来坐像は国の指定重要文化財 。毎年10月10日、薬師如来お開帳の日に内部を拝観することができる。
むさしこくぶん に じあと 武蔵国分尼寺跡 （国分寺市西元町4-1）	薬師堂から府中街道に出て300mほど進む。国分寺四中入口交差点を渡り、武蔵野線ガードをくぐり右手 766m徒歩9分	全国的にも規模が大きい国分寺跡。国府（現府中市内）を結ぶ東山道武蔵路沿いの東側に僧寺、西側に尼寺を建立し、尼寺跡とともに国指定史跡となっている。 七重塔跡は、現在心柱を受けるほぞ穴がある心礎を含め7個の礎石に、その姿を垣間見ることができる。
でんかまくらかいどう 伝鎌倉街道 （国分寺市西元町4）	武蔵国分尼寺の跡地の歴史公園裏手から街道へ250m	鎌倉時代に、幕府のある鎌倉と各地を結ぶ道路網の1つで、関東有力御家人の領地と鎌倉をつなぐ主道路があった。今では、「武蔵国分尼寺跡」の北側に「伝鎌倉街道」と呼ばれる、国分寺崖線を切り通した約120mの道が残り、「鎌倉上道」の名残として保存され、散策を楽しむことができる。

ご感想をお聞かせください

訪ねた日

令和 年 月 日

お名前： _____ 様 年齢： _____ 歳 電話番号： _____

ご住所：〒 _____

【弘済会使用欄】

修了確認印

